

鉄道構造物等設計標準・同解説 コンクリート構造物「性能照査の手引き」

平成 16 年 11 月（初版）正誤表

平成 22 年 12 月現在

ページ	箇所	誤	正（および追記）
5	(4)PRC 桁 PC 鋼材の品質：種類	SWPR7B12T12.7 SWPR19T19.3	SWPR 7BL12T12.7 SWPR 19L IT19.3
	(4)PRC 桁 PC 鋼材の品質：見掛けのリラクセーション	5%	1.5%
35	(b)降伏曲げモーメント $M_y$	9.4 により，	9.3 により，
57	①鉄筋が降伏するとしたとき	$\epsilon_s = \epsilon_{ysd} + \epsilon_{s0} = (f_{sya} + f_{s0}) / E_s$	$\epsilon_s = \epsilon_{ysd} + \epsilon_{s0} = (f_{sya} - f_{s0}) / E_s$
67	13.1 ラーメン高架橋ゲルバー桁受部	同様に，設計限界値として，……による。	同様に，設計限界値として，……による。 (削除)
77	14.3 ラーメン高架橋における分担水平力の 計算について	柱，地中梁：	柱， <u>中層梁</u> ，地中梁： (追記)
82	2) $\Delta ms$ に考慮する事項	—	$\Delta ms = (Hbd \cdot \Sigma te) / (A \cdot G) + (\text{下部工天端変位})$ (L2 地震時) (追記)